

南青葉だより 陽だまり

第13号 発行日：2023年1月1日 発行：南青葉台自治会 事務局

新年のごあいさつ

明けましておめでとうございます。皆様におかれましては、良い年をお迎えのこととお慶び申し上げます。

昨年は自治会活動に、ご理解ご協力いただき有難うございました。また、自治会に励ましのお言葉を掛けていただいたこと、感謝いたしております。

昨年も、コロナ禍により、ハロウィン、クリスマス会や、ふれあい文化祭など中止せざるを得ませんでした。会館内では人数を制限してのモックルコイン・インストール会、スマホ講座、フラワーアレンジメント教室などのセミナー、また、会館駐車場での絵画展、歴史探訪ウォーキング、歳末夜警など屋外で出来る活動を行ってまいりました。

特にセミナーやウォーキングはたくさんの方々に参加していただき、自治会員同士や役員との交流ができたことを、嬉しく思っております。参加して頂きました方には、厚く御礼を申し上げます。

昨今、デジタル化の流れが非常に加速してきております。河内長野市もデジタル通貨（モックルコイン）を導入し、自治会としてもその意向に沿って12月に臨時総会を開催し、デジタル委員会が承認されたところでございます。

高齢者の多い地域であることから、地域の皆様にスマホ講座等で簡単な使い方から色々な活用方法まで学んでいただけるように一層努力する所存です。

また、若い世代の方々にもっと自治会に参加していただき、活動をより活発にさせてまいります。

高齢化の流れに対しても、班長さんの業務等をできる限り無理のないようにしてまいります。会員の皆様のお声に耳を傾けながら、より良い自治会にと考えております。本年も皆様のご支援、ご協力をよろしくお願い申し上げます。

2023年 元旦
自治会長 大給龍夫

第4回スマホ講座開催

第4回スマホ講座を11月30日に行いました。

今回は、地域パートナーの橋脇さん、寿里苑フルール施設長の若松さん、CSWからの連絡を受けた市議員の浦山さんが見学される中、受講者の皆さんは熱心に勉強されました。

また、河内長野市自治協働課から取材に来て下さり、この様子は自治会ハンドブックに掲載されるそうです。

応援サポーターさんからは「たくさんの方が参加され、活気があり皆さんの熱心さに驚きました」「行政の手の届かないところで住民に寄り添って支え合っておられる姿に感心しました」との感想を頂きました。

次回（第5回）は、2023年2月3日に開催予定です。



フラワーアレンジメント を開催しました

12月13日、2回目のフラワーアレンジメント教室を開催しました。

今回は男性の参加がお一人おられ、皆様と楽しくお花を生けることが出来ました。



自治会の活動状況と予定

12月27日	歳末夜警
1月 8日	定例役員会
1月19日	廃品回収
1月27日	歴史探訪ウォーキング
1月29日	新役員候補者会議
2月 3日	第5回スマホ講座
2月12日	新班長委員会決定会



自治会公式



始動！

今年度より、回覧板の資料は、これまでの手回しに加え、公式LINEを使って皆さんのスマートフォンに送信することにしました。

友達追加は簡単です！

このQRコードをスマートフォンのカメラ機能でかざしてください。

かざすと、「南青葉台自治会」というグループが表示されますので、「友達追加」ボタンを押して操作を進めてくださいね。



編集後記

今年は色々な節目の年で、古いところでは、作曲家ブラームスの生誕190年、作家の司馬遼太郎の生誕100年、黒部ダムの完成から60年、任天堂ファミコンの発売から40年、徳仁皇太子と雅子さまの「結婚の儀」から30年などがあります。また、関東大震災から100年、昭和三陸地震から90年の年でもあります。いつ起こるか判らない「南海トラフ地震」に備え、防災委員会発行の「防災だより」（令和4年11月：臨時号）を参考に、初めて非常時持ち出し袋を用意したお正月でした。

加賀田地区の民話 第13話

今回は、三宝荒神さん（さんぼうこうじんさん）にまつわるお話をご紹介します。
だいどこ（台所）の上んところに荒神さんまつてましてな。荒神さんてゆう人はあらかた（あらかた）の神さんやゆうてな、拝め拝めってゆうてましたけどな。それこそ、ずーっとご飯供えて拝んでましたな。

あれな、荒神さんちゆうたら、火、水、風と三つの神さんやちゆうて言いますな。人間な火も水も風もなけりや生きていかれへんちゆうてな。ほんでに、サンボウ（三宝）さんちゆうんやってな。火かって風エなかったら燃えへんしな。

荒神さんまつたら女の人にええんやちゆうてな、まつてますんやけどな。よ（他）の神さんは奥でまつるけどな、荒神さんは女の神さんゆうてな、勝手もとでまつりますわ、ずとな。荒神さんは女の人信仰したらええんやちゆうてな

へて、お正月のお鏡さん供えますやろ。お鏡はたいてい二重にしますんやけど、荒神さんだけ、三重にしてオマシ（お供え）ましたな。

平成4年刊行「加賀田地区の民話」市教育委員会発行より

防災訓練を行いました（防災委員会）

11月12日 防災訓練を行いました。メインとなる訓練内容は、テント設営、簡易トイレ組立、毛布担架作成搬送、チェーンソーの使い方でした。コロナ禍の為、今年は防災委員のみの訓練に変更し、住民の皆さんには見学していただき、災害発生時にどのようにして適切な行動を取るかを学びました。



年末一斉清掃

12月11日年末一斉清掃には、環境美化と住民交流の機会にと大勢の方が参加して下さいました。各家々の前や公園緑地も大変美しくなり、清掃が完了しました。作業を無事故で終えることが出来ましたこと、本当にありがとうございました。



歴史探訪ウォーキング

11月25日に地蔵寺へ行きました。当日はお天気に恵まれて、途中、大江時親邸を訪れ、道端に咲いている寒桜を見ながら地蔵寺に着きました。紅葉がとても綺麗で、皆さんご自分のスマホで写真撮影されたりして、楽しい時間を過ごされました。（一般参加者24名、スタッフ5名）



加賀田の氏神さんを、ご存知ですね

加賀田神社

新年を迎え、今年の幸せを願って、初詣に出かけられた方も多いことと思いますが、ここで皆さんを、加賀田の里の氏神さんである加賀田神社に、ご案内いたしましょう。

加賀田神社が建てられた年は、はっきりしていませんが、文明 11 年（1479 年）に本殿が再建されたそうです。その後、元禄 16 年（1703 年）に氏子で堺在住の谷善右衛門の財政援助を得て改修したのが、現在の本殿です。

その後補修を繰り返されつつ、村人に守られ、現在は「河内長野市指定文化財」になっています。

室町時代より、誉田(ほんだ)別命(わけのみこと)（応神天皇）、足仲彦(たらしなかひこの)命(みこと)（仲哀天皇）、息(おき)長足(ながたらし)姫(ひめ)命(のみこと)（神功皇后）の三柱を、主祭神とし、明治に唐久谷の和佐神社、石仏の上山神社を合祀し、末社に戎神社、大歳神社が、他に加賀田「山の神」と皇大神宮が祭られています。

加賀田神社の本殿は、装飾絵画で彩られています。これは、享保 5 年（1720 年）に堺の小国久兵衛、明治 15 年（1882 年）には、大和宇智郡の絵師大西安太郎により彩色されました。本殿の壁面に描かれた馬や花鳥の絵にはエメラルドグリーンやウルトラマリンブルーなど当時の舶来合成顔料が使われ、明るく派手な色合いが特徴で、明治時代前期の極彩色絵画の面影を留めている社殿は、大阪府でも貴重な文化遺産だそうです。

平成 26 年から 3 年かけてこの絵画の大修復工事が行われました。見事に復元された本殿を、まだご覧になっておられない方は、ちょっと遅い初詣がたら、ぜひご参詣ください。

また、加賀田神社には、令和元年に、神戸市の湊川神社の楠公さん父子の御霊(みたま)の「分(わけ)御霊(みたま)」を祭る楠公神社も誕生しています。河内長野ゆかりの楠木正成・正行親子をお祭りする神社です。こちらも郷里の英雄を偲んで、ぜひご参詣ください。



加賀田神社 鳥居と拝殿



お正月用注連縄づくり



お正月用注連縄づくり